

新春対談

横浜市長

山中竹春

横浜ビー・コルセアーズ

河村勇輝

選手

横浜から世界へ 夢に向かって躍動!

対談記事は
2・3面へ

©KEI TANIGUCHI

横浜市版

4面 スマホひとつで簡単手続き!!

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時～21時）
☎664-2525 ☎664-2828

[横浜市コールセンター](#) [検索](#)

区役所の
開庁時間

●平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
●毎月第2・4土曜日 9時～12時
（戸籍課・保険年金課・こども家庭支援課の一部の業務）

横浜市データ
2023年
12月1日現在

人口 3,770,179人
世帯数 1,800,294世帯
[横浜市 推計人口・世帯](#) [検索](#)

横浜ビー・コルセアーズ

河村勇輝選手

新春対談

横浜市長

山中竹春

明けましておめでとうございます。

横浜ビー・コルセアーズ、そしてFIBAバスケットボールワールドカップ2023でもご活躍の河村選手と、横浜のこと、食のこと、そして新しい年への抱負を語りました。

K 河村選手
Y 山中市長

熱く温かい応援にパワーをもらっています！

— 昨年のワールドカップでは、48年ぶりとなる、自力でのオリンピックの出場権獲得おめでとうございます。

K ありがとうございます。緊張しましたが、どの試合にも、「絶対勝てる」という自信をもって臨みました。世界のトップレベルの選手との差を感じた試合もあったので、もっとうまくなりた、強くなりたという思いを胸に、今はBリーグの試合にチャレンジしています。

Y 本当に素晴らしいご活躍でした。河村選手の姿に、横浜市民の皆さんも大きな勇気と元気をもらったのではないのでしょうか。

— 「横浜」にどのようなイメージをお持ちですか。

K 横浜に来る前は、大都市なので、すごく都会なのかというイメージがあったんですが、住んでみると、都会でありながら、海が綺麗で自然が豊かだと感じました。横浜市民の皆さんは、とても温かくて、特にビーコルブスター（ファン）は、どんな時も寄り添って応援してくれるのでありがたいです。



Y 横浜は、バスケットボールのほか、野球・サッカー・ラグビーなど、13ものトップスポーツチームがある恵まれた都市ですので、市内のスタジアムやアリーナを整え、市民の皆さんがスポーツを観たり楽しんだりする環境を充実させたいと思っています。スポーツを楽しむことは健康にもいいですし、地域での世代をこえたつながりができます。市民の皆さんの日々の暮らしを豊かにしていきたいですし、選手の皆さんにも、スポーツしやすい環境だなと思ってもらえたら嬉しいです。

バスケットボールへの思い

— バスケットボールを始められたきっかけを教えてください。

K バスケットボール選手だった父の影響で、6歳の時に始めました。自宅の庭にリングもあったので、小さい頃から一番身近な遊びの一つだったんです。練習がきつ

いと感じたことや、思い通りのプレーができなくて苦しい時期もありましたが、やめたいとか、嫌いになることは一度もなかったです。バスケットが大好きで、うまくなりたいたいと日々過ごしてきました。

— バスケットボールを続ける中での夢や目標、また、プロ入りを決意された背景などを教えてください。

K 日本のポイントガードとして世界の舞台に立つことは大きな目標でした。大学を辞めてプロに転向する時は悩みましたが、バスケットに集中する時間を増やせるということは、精神的にも大切なことだし、身体のケアやトレーニングにも時間をしっかり割いて、プレーやコンディションの向上につなげていきたいと考え、決断しました。

— 河村選手に憧れる子どもたちに、どんなことを伝えたいですか。

K 子どものころは、勝ち負けにもこだわらず、とにかくバスケットを楽しんでいました。いま思うと好きで楽しめたからこそ、続けてこられたと思います。だから子どもたちには、自分の好きなこと、楽しいと感じたことを続けてほしいと思います。

Y 今回の日本代表での活躍は、まさに、横浜から日本一のスピードスターが世界に羽ばたく姿を見る思いでしたが、現在の河村選手は、そうした考えや努力の積み重ねによって作られてきたのだと感じます。河村選手の言葉は、夢や目標に向かってがんばっている子どもたちに力を与えてくれそうですね。

世界の舞台で活躍するために

— チームや日本代表の活動の中で、さまざまな国の人と接する機会があると思いますが、日頃取り組んでいることはありますか。

K 世界にはたくさんの考え方があって、自分が当たり前だと思っていたことが、海外ではそうではないこともあるので、文化や考え方を理解し、互いに尊重しあうことを常に心がけています。そのためには、言葉がとても大切です。外国籍のチームメイトとは頑張って英語でコミュニケーションをとっていますし、彼らも日本語を覚えようとしてくれて、「がんばって」や「ありがとう」などの言葉はよく使われています。

Y 私もアメリカで働いていた経験があるので、横浜から世界で活躍できる人材を育てていきたいと強く思っています。世界の多様な文化や価値観、考え方を理解し尊重できるようになるためには、若いうちにそうしたことに触れる機会を持つことが非常に大切ですね。そのためツールとして、英語教育は非常に大切です。

— 先日「ヨコハマ・イングリッシュ・クエスト」という、多国籍のイングリッシュ・スピーカーと中学生が英語で交流するイベントを開催されたそうですね。

Y 約100人の子どもたちが参加してくれて、英語やジェスチャーを使ってコミュニケーションをとっている様子が、とても印象的でした。実際に体験することで海外に興味を持つきっかけになる。そういう機会をつくるのが重要なんですね。また、国際理解教育の一環として「よこはまこども国際平和プログラム」を実施しているのですが、その中のスピーチコンテストには毎年4万人も子どもたちが参加してくれているんです。その中からピースメッセンジャーに委嘱した子どもたちは、ニューヨークの国連本部を訪問するなど、さまざまな活動に熱心に取り組んでくれています。



K 4万人はすごいですね！しかも国連にも行けるなんて、子どもたちにとって貴重な経験になりますね。

Y そうなんです。自ら発信する機会ってすごく大切ですよ。今後も、熱意を持った子どもたちが、生きた英語に触れ、自分の考えを発表できる場をつくっていききたいと思っています。

体づくりに大切なこと

— コンディションを整えるために、毎日の生活の中でどんなことを意識していますか。

K 特別なことは全くしてなくて、一日3食しっかり食べる、バランスよく栄養をとるようにしています。当たり前のようで一番大切なことだと思っています。

Y 体づくりに、食は本当に大切です。横浜市では、令和8年4月から、中学校で全員給食を開始します。スポーツを頑張る中学生がたくさんいますから、たんぱく質をたくさんとれるメニューなど、専任の栄養士が工夫してくれています。心身ともに大きく成長する中学生の時期に、給食をみんなで楽しく食べることで、元気に活動するためのパワーの源になったらいいなと思っています。

K 運動・睡眠・食事、この3つはすごく大切だと思うので、中学生の皆さんにはいっぱい体を動かして、栄養も十分とり、睡眠もしっかりとってほしいですね。ちなみに、



僕は毎日8時間以上寝るようにしています。

Y 8時間ですか！ハードなトレーニングに加えて、体を十分に休めることも大切なんですね。

未来に向けて—2024年の抱負—

K まずは、Bリーグで優勝を勝ちとって、2024年は横浜ビー・コルセアーズの年だったと言われるような年にしたいです。そしてパリオリンピックの日本代表として活躍できるよう、世界基準のバスケットボールをお見せできるように、一日一日を無駄にせず、頑張っていきたいなと思います。

Y 楽しみです！2024年も市民の皆さんと一緒に、河村選手と横浜ビー・コルセアーズを全力で応援していきます！

今年4月には、アリーナ施設「横浜BUNTAI」がいよいよ開業します。横浜ビー・コルセアーズのホームゲームも予定されていますし、スポーツ観戦やコンサート、

大規模イベントも楽しんでいただける、新たな名所になると思います。

また、公共空間を活用して、まちの賑わいや、市民の皆さんが楽しめる特別な空間をつくる取り組みも進めています。昨年秋には、山下公園前の通りを初めて歩行者天国にしたんです。当日は横浜ビー・コルセアーズのパブリックビューイングも行ったんですが、すごい熱気でした。

K それは嬉しいです！試合会場に来られない方や偶然通りかかった方もバスケットに触れられる機会になる、素晴らしい取り組みですね。ありがとうございます。

Y そして、子どもたちが、河村選手のように夢に向かって頑張れる、誰もがいきいきと健やかに暮らせるまちになるよう、全力を尽くします。横浜の多様な魅力をさらに高め、「子育てしたいまち」「住みたい・住み続けたい」と感じていただけるよう、スピード感を持って取り組んでいきます。

聞き手：江口桃子さん／写真撮影：谷口京さん
撮影協力：たきがしら会館（磯子区）

プロフィール

河村勇輝

2001年5月2日生まれ。山口県柳井市出身。福岡第一高校3年時に特別指定選手としてBリーグデビュー。2020年4月、東海大学に進学。同年12月からは横浜ビー・コルセアーズで特別指定選手としてプレーし、2022年3月に大学中退とプロ転向を発表。2022-23シーズンは史上初のBリーグレギュラーシーズンMVPと新人賞をW受賞するなど、個人6冠を達成。2023年8月開催のFIBAバスケットボールワールドカップ2023では、大会3位タイとなる7.6アシストでパリ五輪出場権獲得に大きく貢献。ポジション PG（ポイントガード）*



©B-CORSAIRS

*コートの上の司令塔とも言われる。攻撃時にチームに指示を出し、得点シーンを作る役割。

横浜ビー・コルセアーズ NEWS

1月ホームゲーム日程

1月27日(土)・28日(日)

vs 島根スサノオマジック

1月31日(水)

vs シーホース三河

会場 横浜国際プール

(横浜市営地下鉄グリーンライン 北山田駅下車 徒歩約5分)



©B-CORSAIRS

最新情報や限定情報は
ビーコル公式サイトへ



会場で応援しよう！観戦は
B.LEAGUEチケットへ



全試合ライブ&見逃し配信！
バスケットLIVE



横浜ビー・コルセアーズの練習施設であるたきがしら会館は、体育室、ホール、武道場、会議室を備えた一般利用も可能な公共施設です。利用の際は4面市民利用施設予約システムから申し込んでください。

広報紙閲覧サービス カタログポケット

河村選手との対談は
スマホでも読むことができます！

ポップアップ機能で
大きな文字で
読める

音声読み上げや
多言語対応も！



←詳しくはこちらから



広報よこはまPlusでは、横浜ビー・コルセアーズの魅力や取り組みについて掲載しています。



はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています。

募集

会計年度任用職員募集中



市立学校臨時的任用職員等登録者募集

教員・栄養職員・事務職員の欠員時に代替勤務。面談後に登録。会場など詳細はWEBで

- 日 1月13日(土)・20日(土)・27日(土)
- 申 希望日の前日まで
- 問 教育委員会南部学校教育事務所 (Tel) 843-6406 (Fax) 843-6358

地域福祉保健計画策定・推進委員会市民委員募集

- 選考。4月から2年間。詳細はWEBで
- 申 1月15日まで
- 問 健康福祉局福祉保健課 (Tel) 671-3428 (Fax) 664-3622

保育士就職面接・相談会開催 保育士としての就業を目指す人募集

- 保育士資格取得見込み者や保有者の復職・就職を支援。会場など詳細はWEBで
- 日 1月27日(土)13時～16時
- 申 1月26日まで
- 問 ども青少年局保育対策課 (Tel) 671-4469 (Fax) 550-3606

福祉・高齢

人工肛門・膀胱 初心者相談会参加者募集

- 人工肛門・膀胱保有者と関係者、当日先着50人
- 日 1月21日(日)13時30分～16時30分
- 所 健康福祉総合センター
- 問 オストミー協会(団体交流室内、Tel) 475-2061 (Fax) 475-2064) か健康福祉局障害自立支援課(Tel)671-3602)

家具転倒防止器具の取付代行

- 年齢要件等あり。器具代は自己負担。取付できる家具は2つまで。詳細はWEBで
- 申 1月31日まで
- 問 建築士事務所協会 (Tel) 662-2711 (Fax) 662-8981) か総務局地域防災課 (Tel) 671-2011)

中途失聴・難聴者のための手話コミュニケーション教室参加者募集

- ①入門②初級
- 18歳以上の聴覚障害者と関係者、各コース選考
- 日 4月6日～2025年1月25日の火・土曜

- 14時～16時、全24回
- 所 健康福祉総合センター
- 費 1,500円
- 申 2月9日までに往に(必要事項)、コース、年齢、聴覚障害級の有無を書いて、中途失聴・難聴者協会(〒222-0035港北区鳥山町1752、Fax)475-2064)
- 問 申込先か健康福祉局障害自立支援課(Tel)671-3602 (Fax)671-3566)

ひとり親家庭への貸付

- ①修学資金②修業資金③就学支度資金
- 4月に子どもが高校・短大・大学・大学院・専門学校等に進学予定の人。要事前相談(源泉徴収票か確定申告書と進学予定校の資料を持参)、審査あり。貸付限度額は問合せを
- 申 ①②のみは2月1日から、③のみは3月29日までに、③と①か②を同時申請の場合は2月1日～3月29日に、居住区の福祉保健センター
- 問 申込先かども青少年局ども家庭課(Tel)671-2390 (Fax)681-0925)

講演・講座

「小児ぜんそく・アレルギー教室」オンライン開催

- こどものアトピー性皮膚炎の講演と実習。先着90人
- 日 2月22日(木)15時～16時30分
- 申 1月11日からWEBで
- 問 みなと赤十字病院 (Tel) 628-6381 (Fax) 628-6101)

たつの会 手話講習会入門参加者募集

- 18歳以上、選考30人。費用等詳細はWEBで
- 日 4月～2025年3月の金曜、全42回
- 所 健康福祉総合センターほか
- 申 2月9日まで
- 問 健康福祉局障害自立支援課 (Tel) 671-3602 (Fax) 671-3566)

聴覚障害者協会 手話講習会参加者募集

- ①入門②基礎③通訳Ⅰ④通訳Ⅱ・Ⅲ
- 各選考(①は抽選)。①初心者、計60人②入門修了者、若干名③通訳者を目指す基礎修了者、25人④通訳者を目指す通訳Ⅰ修了者、20人。費用等詳細はWEBで
- 日 4月から1年間、①全40回②③④全43回
- 所 横浜ラポールほか
- 申 2月9日まで
- 問 聴覚障害者協会(団体交流室内、Tel) 475-2061 (Fax) 475-2112) か健康福祉局障害自立支援課(Tel)671-3602)

要約筆記者養成講習会 参加者募集

- ①手書き②パソコン
- 聴覚障害者等の意思疎通支援。18歳以上の健聴者、各選考20人。費用等詳細はWEBで
- 日 4月～2025年2月の木曜、全38回
- 所 横浜ラポール
- 申 2月15日まで
- 問 中途失聴・難聴者協会 (Fax) 475-2064) か健康福祉局障害自立支援課 (Tel) 671-3602 (Fax) 671-3566)

こども虐待防止市民サポーター講座参加者募集

- こどもの虐待防止に関心があるか地域でこどもの支援を行っている人、抽選200人。オンライン配信もあり。詳細はWEBで
- 日 2月2日(金)10時30分～16時45分
- 所 南公会堂
- 申 1月19日まで
- 問 事務局 (Tel) 050-1809-0682 (Fax) 228-7975) かども青少年局こどもの権利擁護課(Tel)671-4288)

講座「在日外国人相談現場からの発信」参加者募集

- 多文化共生に向けた人権問題を考える。先着45人。詳細はWEBで
- 日 1月31日(水)18時30分～20時
- 所 かながわ労働プラザ
- 申 1月11日から
- 問 教育委員会生涯学習文化財課 (Tel) 671-3282 (Fax) 224-5863)

講演「どうする・どうなる横浜の権利擁護支援」参加者募集

- 高齢者や障害者の権利擁護支援と成年後見制度利用促進の課題。先着250人
- 日 2月6日(火)13時20分～17時
- 所 健康福祉総合センター
- 申 1月11日からTelかWEBで横浜生活あんしんセンター (Tel) 201-2009 (Fax) 201-9116)

「働きたい! わたしのシンポジウム」観覧者募集

- 障害のある人の就職・職場定着を啓発。働く障害者の体験談と就労支援機関職員の講演。当日先着250人。詳細はWEBで
- 日 2月7日(水)14時～16時
- 所 健康福祉総合センター
- 問 健康福祉局障害自立支援課 (Tel) 671-3992 (Fax) 671-3566)

結婚応援セミナー 参加者募集

- 各先着100人。①子に結婚を望む親などの支援者②結婚を希望する独身・未婚者
- 日 2月12日(月・休)。①10時30分～12時②14時～15時30分
- 所 日本丸メモリアルパーク会議室
- 申 1月11日からWEBで
- 問 ども青少年局企画調整課 (Tel) 671-4281 (Fax) 663-8061)

催し

YOXO FESTIVAL 2024 開催

- 未来をテーマにロボットやモビリティなどの展示と技術体験。詳細はWEBで
- 日 2月3日(土)11時～19時
- 2月4日(日)11時～17時
- 所 ランドマークプラザほか
- 問 経済局新産業創造課 (Tel) 671-3487 (Fax) 664-4867)

東京芸大映画専攻修了制作上映会観覧者募集

- 学生が制作した作品の上映。各先着90人
- 日 2月10日(土)・11日(日)

- 所 東京芸術大学馬車道校舎
- 申 1月11日からWEBで
- 問 東京芸術大学 (Tel) 650-6200 (Fax) 650-6202) かにぎわいスポーツ文化局創造都市推進課 (Tel) 671-3868)

ヨコハマ市民まち普請事業2次コンテスト 観覧者募集

- まちづくりの助成金対象提案の公開選考会
- 日 1月28日(日)10時～18時
- 所 市役所アトリウム
- 問 都市整備局地域まちづくり課 (Tel) 671-2679 (Fax) 663-8641)

横浜スポーツパートナーズ春まつり開催

- スポーツ体験ブース・ステージイベントほか。キッチンカーの出店もあり
- 日 2月4日(日)10時～16時
- 所 市役所アトリウムほか
- 問 にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課 (Tel) 671-4566 (Fax) 664-0669)

市民クルーズ 参加者募集

- にっぽん丸 種子島・屋久島・壱岐島と瀬戸内海
- 横浜港発着。抽選35室。詳細はWEBで
- 日 3月15日(金)～20日(水・祝)
- 費 大人1人。358,200円～
- 申 取扱旅行会社。1月15日まで
- 問 港湾局客船事業推進課 (Tel) 671-7272 (Fax) 201-8983)

施設から

にぎわい座

- 春のこども寄席
- 日 4月7日(日)14時～16時
- 費 2,900円。中学生以下1,100円
- 申 2月1日10時からTelかWEBで
- 問 Tel) 231-2515 (Fax) 231-4545)

消費生活総合センター

- 菊地幸夫弁護士による講演会「悪質商法の最新手口を学ぶ」
- 当日先着400人
- 日 1月31日(水)13時30分～15時30分
- 所 瀬谷公会堂
- 問 Tel) 845-5640 (Fax) 845-7720)



エシカル消費 プレゼントキャンペーン 実施中

環境や社会に配慮した商品を選ぶエシカル消費。毎日の買い物でより良い社会の実現に貢献を。X (旧Twitter)でのフォロー・引用リポストで環境にやさしい商品を選定でプレゼント

- 申 1月19日まで
- 問 環境創造局政策課 (Tel) 671-2484 (Fax) 550-4093)



お知らせ

令和5年度 個人市民税・県民税(第4期)

①納付期限②納付方法のお知らせ

①1月31日まで②スマホ決済、クレジット納付、ペイジー納付、口座振替

☑ 居住区の区役所税務課か、財政局
①税務課(TEL671-2253 FAX641-2775)
②徴収対策課(TEL671-2255 FAX641-2775)

国民健康保険の出産被保険者保険料減額制度のお知らせ

令和6年1月から、世帯に出産被保険者がいる場合の産前産後期間は国民健康

保険料を軽減。詳細はWEBで
☑ 居住区の区役所保険年金課か健康福祉局保険年金課 (TEL671-2422 FAX664-0403)

女性弁護士による 離婚・DV法律相談会

各先着6人
☑ 各13時~16時。1月25日(木)・30日(火)
☑ 希望日の1週間前からTELで会場の市役所市民相談室(TEL671-2306 FAX663-3433)

「財政のあらまし(2)」の閲覧

令和4年度決算及び令和5年度上半期の予算執行状況。WEBからも可

☑ 市役所3階市民情報センター、区役所広報相談係

☑ 財政局財政課 (TEL671-2231 FAX664-7185)

市民意見募集中

みなさまのご意見をお寄せください

市民意見募集

- ①第3期空家等対策計画(素案)
- ②図書館ビジョン(素案)
- ③令和6年度食品衛生監視指導計画(案)
- ④令和6年度環境衛生業務実施計画(案)
- ⑤水道中期経営計画(素案)

⑥新たな住宅・建築物の脱炭素化促進制度(案)

資料の閲覧は期間中WEBで
☑ ①1月19日まで②1月21日まで③④1月9日~2月7日⑤1月15日~2月13日⑥1月15日~2月14日

☑ ①建築局住宅政策課 (TEL671-4121 FAX641-2756)②教育委員会教育政策推進課 (TEL671-3243 FAX663-3118)③医療局食品衛生課 (TEL671-2459 FAX550-3587)④医療局生活衛生課 (TEL671-2456 FAX641-6074) ⑤水道局経営企画課 (TEL671-3127 FAX212-1157) ⑥建築局建築企画課 (TEL671-4526 FAX550-3513)

都市計画に関するお知らせ

「都市計画の方針の改定」、「線引き見直し」の説明会・意見募集を行います

社会・経済状況の変化等を踏まえて「都市計画の方針の改定」を行うとともに、「線引き*見直し」を行うため、都市計画市素案(案)を作成しました。

*線引きとは、既に市街地になっている区域や計画的に市街地にしていく区域と、市街化をおさえる区域に区分すること

都市計画マスタープラン

市民や企業等にまちづくりの方向性を分かりやすく示す「都市計画マスタープラン」も並行して改定検討を行っています。今後、ワークショップや意見募集等を予定しています。

説明会

【会場】都筑公会堂…1月31日(水) 青葉公会堂 …2月1日(木)
関内ホール…2月3日(土) 保土ヶ谷公会堂…2月5日(月)
泉公会堂 …2月6日(火) 磯子公会堂 …2月7日(水)

【時間】19時開始(関内ホールは14時開始) ※開場時間は開始時刻の30分前
※ウェブページでも説明動画を公開(1月31日~2月29日)

縦覧(閲覧)・意見募集

【期間】1月31日(水)~2月29日(木)
【縦覧場所】建築局都市計画課
【閲覧場所】区役所区政推進課(中区除く)
【意見書提出方法】電子申請、郵送、持参
【意見書提出先】建築局都市計画課



詳しくはこちら



詳しくはこちら

【問合せ】都市計画の方針、都市計画マスタープランに関すること 都市整備局企画課 TEL671-3749 FAX664-4539
線引き見直し、説明会、縦覧(閲覧)・意見募集に関すること 建築局都市計画課 TEL671-2658 FAX550-4913

ひきこもりをテーマにした映画を上映します

ひきこもり映画祭 in ヨコハマ2024

申込不要 入退場自由 入場無料

ひきこもり状態にある人は全国に146万人と推計されています。ひきこもりは、人間関係や心の不調など、さまざまな要因やきっかけにより、自分の心や身体を守るため誰にでも起こりうるものです。

映画を観て、ひきこもり状態にある人とその家族の思いをぜひ感じてください。

【日時】1月19日(金)10時~15時

【会場】市役所アトリウム

【問合せ】健康福祉局ひきこもり支援課 TEL752-8463 FAX664-0403



詳しくはこちら

上映作品

- NHKスペシャル「ドラマ こもりびと」
出演：松山ケンイチ/武田鉄矢 ほか
- 「カンパニユラの夢」
出演：宮地真緒/六角精児/山田ルイ53世 ほか



連載コラム 第7回

横浜 特別市

横浜市は特別市を目指しています!

横浜市は他の政令市と共に、法律で「特別市」の制度をつくることを国に提案しています。「特別市」は、横浜市が市内の仕事すべてを担うことで、神奈川県との間で生じている仕事の重複や非効率な分担をなくす仕組みです。



ウェブページ



X (旧Twitter) アカウント名 @ykhm_daitoshi

県全体のさらなる発展に向けて

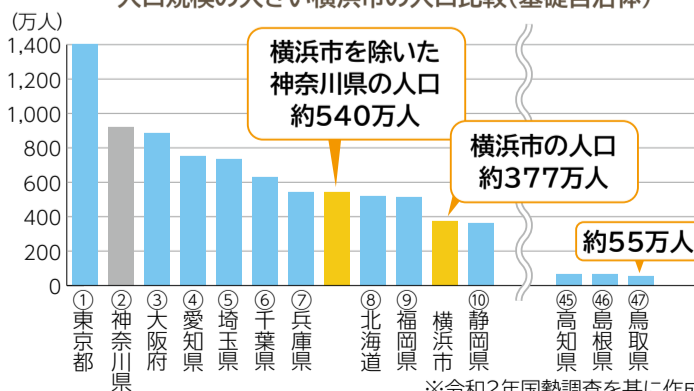
横浜市は基礎自治体ですが、その人口は約377万人で、広域自治体である都道府県と比較しても、10番目の静岡県を超える規模です。しかし、このような大都市でも、現行の政令市制度では、防災、感染症対策などの事案であっても県を通す仕組みとなっており、迅速かつ効率的・効果的に実施することが難しくなっています。

一方、神奈川県は巨大な県であり、横浜市を除いても北海道や福岡県より人口規模が大きな県です。横浜市が、「特別市」として市内の地方事務の全てを担うことで、大都市と県が役割分担することができれば、県は大都市以外の地域に注力しやすくなります。

このように、「特別市」は、大都市と県の二重行政を完全に解消し、県全体のさらなる発展を目指す提案です。

【問合せ】政策局制度企画課 TEL671-2952 FAX663-6561

都道府県(広域自治体)と比較しても人口規模の大きい横浜市の人口比較(基礎自治体)



税に関する申告期限等をお知らせします

各種税金や申告等に関する期限

対象	申告・納期限	提出先	提出方法
給与支払報告書	1月31日(水)まで	財政局法人課税課(特別徴収センター)(〒231-8314)	eLTAXまたは郵送(中区山下町2 産業貿易センタービル5階)での提出にご協力ください。
固定資産税(償却資産)申告書		財政局償却資産課(償却資産センター)(〒231-8343)	
市民税・県民税申告書	3月15日(金)まで	居住区の区役所税務課市民税担当	郵送または窓口で提出してください。
所得税及び復興特別所得税		居住区の税務署 ※ 旭・磯子・金沢・港南・瀬谷・鶴見・中・西・保土ヶ谷・南区で、郵送で提出する人は「東京国税局業務センター横浜南分室」(〒236-8551 金沢区並木3-2-9)に送付してください。	e-Taxで申告・納税できます。 詳しくは国税庁ウェブページ「確定申告書等作成コーナー」や「動画で見る確定申告」で確認してください。
贈与税			
個人事業者の消費税・地方消費税	4月1日(月)まで		



上場株式等の配当所得等及び譲渡所得の課税方式が統一されます

令和6年度(令和5年分)より、上場株式等の配当所得等及び譲渡所得(特定口座内で源泉徴収を選択している所得に限る)については、所得税と市民税・県民税の課税方式を一致させることとなり、例えば、所得税で総合課税を選択し、市民税・県民税では申告不要を選択するなど、異なる課税方式を選択することができなくなりました。詳しくは居住区の区役所税務課市民税担当にお問い合わせください。また所得税の申告については所轄の税務署にお問い合わせください。

問合せ 申告期限等について	財政局税務課	☎671-2253	☎641-2775
給与支払報告書について	財政局法人課税課(特別徴収センター)	☎671-4471	☎210-0480
償却資産申告書について	財政局償却資産課(償却資産センター)	☎671-4384	☎663-9347



海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。今回は横浜消防の歩みと横浜市消防音楽隊についてです。

横浜消防の歩みと音楽隊 — 躍進・明るい未来へ —

横浜市民防災センター(消防音楽隊担当) 永峯 義典

正月の風物詩の一つ、俳句の季語にもなっている出初式。横浜消防出初式2024は、1月7日(日)に開催され、今年も横浜消防の消防力・災害対応力を披露します。横浜消防の歩みは、1859(安政6)年の横浜開港と同時期に民間の消防組が組織されたことに始まり、その翌年には最初の出初式も行われました。1871(明治4)年には英国から輸入された蒸気消防ポンプが配置されるなど、横浜は近代消防発祥の地とされています。1914(大正3)年には日本初の消防車、1933(昭和8)年には消防機関として日本初の救急車が配備されるなど、横浜消防は



▲1958(昭和33)年創設の横浜市消防音楽隊

常に時代の最先端で、市民の皆さまの安全・安心を守ってきました。その横浜消防の活動を皆さまにお伝えする一役を担っているのが、横浜市消防音楽隊です。

1958(昭和33)年に横浜開港100周年、市政70周年を記念して創設された消防音楽隊は、市内各所で演奏・演技を通じた防災啓発活動を行うとともに、横浜開港記念みなと祭「ザよこはまパレード」や入港する大型客船の歓迎式、横浜マラソンなどで練習を重ねた演奏・演技を披露するなど、横浜のシティプロモーションも担っています。また、市内の中学生を対象に楽器指導ワークショップを実施するなど、子どもたちの創造性を育み、文化芸術を発展させるための次世代育成プログラムにも力を入れています。

来たる3月16日(土)には、これまでの皆さまの応援に感謝の気持ちを込めて、「躍進～明るい未来へ～」をテーマに創設65周年記念演奏会を開催します。1982(昭和57)年に発足した消防音楽隊のドリルチーム「ポートエンジェルス119」の新パレード服のお披露目など、輝かしい姿を披露します。音楽隊一同、皆さまにお会いできることを楽しみにしています。

さらに詳しい話は
こちら



ウェブ版では
抽選で
読者プレゼント
あり



詳しくはこちら

問合せ 横浜市民防災センター ☎312-0119 ☎312-0386

開催

横浜市消防音楽隊 創設65周年記念演奏会

無料

申込み方法など、詳しくはウェブページを確認してください。

【日時】3月16日(土) 13時30分～15時40分(予定)

【会場】神奈川県民ホール **【申込期限】**1月19日(金)必着

【定員】2,400人 ※応募者多数の場合は抽選

【問合せ】横浜市消防音楽隊 ☎311-0100 ☎312-0386



詳しくはこちら



GREEN×EXPO 2027
2027年国際園芸博覧会

「ヨコハマ未来創造会議(仮称)」 キックオフイベントを 開催しました



横浜市では、GREEN×EXPO 2027の開催を契機に、20年、30年先の社会を担う大学生や企業の若手社員等の若者が参加し、議論し、アクションを起こすきっかけとなる会議体として、「ヨコハマ未来創造会議(仮称)」を立ち上げます。立ち上げにあたり、会議体への想いや若者への期待などを共感し、機運を醸成するためのキックオフイベントを開催し、約100人が参加しました。

今後は、会議を通じて、若者の新しい感性やアイデアを将来の横浜に繋げていきます。



詳しくは
こちら

問合せ 都市整備局国際園芸博覧会推進課 ☎671-4627 ☎212-1223

グリーン キャプテン 「GREEN×CAPTAIN」に あきもとまなつ 秋元真夏さんが就任しました!

就任コメント 「GREEN×CAPTAIN」に就任したことは、大変光栄であり、「ヨコハマ未来創造会議」に参加される次世代の若者たちの伴走役として、しっかりと役割を果たしていきます。

人と人、ものものをつないでいくのが私なりのキャプテン像です。今ある横浜の魅力と、皆さんのアイデアをしっかり結んで、新しい横浜の未来につなげていきます。



レシ活に参加し、引き続きアプリ「ONE」を 利用している人へのお知らせ

対象者	ポイントの有効期限等
アプリ内にポイントが残っている人	120日間 ※アプリ内の最終ポイント付与日から120日間 💡有効期間に限らず、早めにポイントを利用してください。
9月11日～15日の間に復活したポイントを持っている人	復活したポイントは1月13日(土)まで ※新たなポイント付与を受けても有効期限は延長されません。 💡ポイントの使い忘れにご注意ください。

問合せ アプリにおける個別の登録状況の確認や操作方法について WED株式会社 MAIL:support@wed.company
上記以外の問合せについて 経済局商業振興課 ☎671-3488 ☎664-9533
※横浜市では参加者の個人情報を保有していないため、個別の問合せにはお答えできません。



詳しくはこちら

ポイントの有効期限は「有効期限を確認」から確認できます。



アプリ「ONE」の「ウォレット」画面から「チケット交換」または「出金」で利用できます。

市政へのご意見・ご提案

手紙 「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット 市民からの提案 検索

横浜市LINE公式アカウント

市政に関するお知らせを受け取れるほか、粗大ごみの申込みや道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはま市版は無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語に対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組

テレビ	ハマナビ	tvk 18:00～18:30
	YOKOHAMA My Choice!	FMヨコハマ 9:30～10:00
ラジオ	ホット横浜	ラジオ日本 16:30～16:35
	Public Service Announcement	Inter FM897 6:12～6:15 / 12:55～12:58